

令和2年度第5回千曲市教育委員会定例会会議録

1. 日時

令和2年8月26日(木) 午前8時58分から午前10時35分

2. 場所

千曲市役所 302会議室

3. 会議日程

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 提出議案
4. 報告事項
5. その他
6. 閉会

4. 議題

○議案

議案第17号 令和2年度千曲市一般会計(第6号補正)教育関係予算について

議案第18号 令和2年度GIGAスクール構想における一人一台端末の購入契約の締結について

○報告

報告第21号 令和2年8月17日千曲市議会委員会報告について

報告第22号 教育長、部・課長報告について

報告第23号 行事の共催・後援について

報告第24号 9月の各課の行事予定について

5. その他

(1) 次回定例会の開催について

(2) その他

6. 出席者

○委員

小松信美教育長 若林由美子職務代理者 武井音兵衛委員

坂本孝夫委員 中村洋一委員 宮入文雄委員

○教育委員会担当部局

教育部長、教育総務課長、文化課長、歴史文化財センター所長、指導主事、総務係長、総務係主査

1. 開会 教育部長

2. 教育長あいさつ 教育長

3. 提出議案 (教育長進行)

【議案第17号】 令和2年度千曲市一般会計(第6号補正)教育関係予算について

総務係長 ー資料に基づき説明ー

歴史センター所長 ー資料に基づき説明ー

委員 日本遺産のサポーターの対象者は、どの様な方なのでしょう。

歴史センター所長 人材的支援と資金的支援が考えられます。3年間は国の補助が得られるのですが、それが無くなった4年目以降も事業を継続するために、人材・資金の支援が得られるように制度を設けるものです。具体的にはこれからであります、市民も含めて広く考えていきたいと思ひます。

委員 日本遺産の推進事業は、大きな視点でみると地方創生になるのですが、地方創生の観点から教育委員会と市長部局のアイデンティティを持っているのでしょうか。

歴史センター所長 認定までは歴史文化財センターで進めてまいりました。これからは観光振興、地域活性化が事業を進めるなかでのポイントとなりますが、文化財の紹介もしながら誘客を行うということで、市長部局と教育委員会部局が両輪で進めてもらいたいというのが市長部局側の考えです。本来であれば専門の部署を設けて進めるのが良いものと思ひますが、年度途中でもありますことから、当面は観光部局と歴史文化財部局とで進めてまいります。また、庁内会議を設けて様々な部署の協力を得ていくなかで進めていきたいと思ひしております。

委員 地方創生、地域復活で成功している事例を見ますと、単に観光振興や情報発信ばかりしているところではなく、教育と文化からしっかりとしたものを地域に創ったところばかりであります。日本遺産の推進事業は、そういう発想を市全体に及ぼしていく良い機会だと思ひますので、市長部局にも働きかけて、しっかりと進めてもらいたいと思ひます。

委員 お話を聞いていて、果たして教育委員会部局の案件なのかなと感じました。姨捨観光会館等のこれまでの経緯を見ていると、観光課、農林課など、何処が一番の中心なのか、責任者なのかが外からは分かりません。今回の事業は観光系の事業であるものの、専門ではない教育委員会が中心になってしまうことは心配であります、市の組織の中で十分連携を取って進めてもらいたいと思ひます。

教育長 始まったばかりの事業でありますので、皆様のご意見をいただきながら進めてまいります。

では、議案第17号について、お認めいただけますでしょうか。

(異議なし)

【議案第18号】 令和2年度GIGAスクール構想における一人一台端末の購入契約の締結について

教育総務課長 ー資料に基づき説明ー

委員 当該契約業者との随意契約に至る経過をお聞きします。

教育総務課長 今回の機器の購入に当たっては、長野県自治振興組合の共同調達に参加しました。入札事務は当該組合が実施し、千曲市は入札により落札しました業者と随意契約を行ったものです。

委員 今回、約2億円をかけて機器を購入するということですが、ハードは3年、長くても5年で買い替えが必要となり、その際には同様の費用が必要となります。

- リースではなく、何故購入としたのでしょうか。
- 教育総務課長 国はGIGAスクール構想に基づき1台あたり45,000円の国庫補助を行うということですが、リースでは補助の対象となりませんことから、今回は購入をしたものです。しかしながら、ランニングコストや買い替えの際の費用につきましては、現段階では国の補助が見込めず、市の単独費用として考えておりますが、これはどの市町村も抱える課題であります。
- 教育長 教育長の間でも更新の際の費用などが話題となっております、今後国へ費用の負担について要望をしていかなければならないと考えます。今回は国の補助を受けるには今年度しか認められないということで、急遽購入を進めたものであります。
- 委員 一人一台の端末が用意されたとしても、全校で300台、400台という端末を一斉に使用した場合に、正常に作動しないということが考えられます。かつてのLL教室のようにならないように、授業の中で有効活用される方法を市の教育センターを中心に考えていただければと思います。
- 委員 契約の中で、アフターメンテナンスがどこまで行われるのかを業者と確認しておいてもらいたいと思います。
- 教育総務課長 今回の機器は購入をしますので、アフターメンテナンスはございません。メンテナンスは市のSEが担当しますが、更に学校内のWi-Fi設置等を実施している業者からメンテナンスサービスが受けられるよう、来年度予算の確保を考えております。
- 教育長 それでは、本議案につきましてお認めいただけますでしょうか。
(異議なし)

4. 報告事項

【報告第21号】 令和2年8月17日千曲市議会委員会報告について

- 委員 2学期の学校行事の状況につきまして、お聞きしたいです。
- 教育総務課長 まず、小学校の東京への修学旅行、中学校の関西への修学旅行につきましては、感染のリスクが高いということから中止とし、代替の行事について学校で検討をしていただいております。また、小学校の運動会、音楽会、中学校の文化祭等につきましては、実施内容や方法を工夫して、可能な限り実施するということが検討をしております。
- 指導主事 小学校の修学旅行の代替としまして、治田小学校は旅行には出かけず、学校に宿泊して、姨捨に出かけたり、理科の月と星の観察をしたりするそうです。他の学校においては、県内の松本、諏訪、塩尻等に出かける学校、また、県外では山梨県の富士急ハイランド等に出かける学校があります。ただし、県外の場合は、目的地の10万人当たりの感染者数が2.0人以上となったときは中止とすることとしています。中学校につきましては、戸上中が今週、1クラス当たりバス2台、計10台で、弁当持参で妙高サンシャインランドへ出かけます。他の3校は、後期選抜終了後に実施ということで、現在検討中であります。運動会、音楽会、文化祭であります。全学校が規模を縮小、実施方法を変更するということが検討しております。運動会につきましては、午前のみ開催にする、通常の運動会に代えて連学年の体育発表会とする、密にならない様に地域の方はご遠慮いただき、児童、保護者のみで実施するなどを考えております。音楽会につきましては、合唱が一番感染の心配がありますことから、連学年のみで実施する、音楽発表会とする、3学期の音楽発表会に代えるなど、全校が規模を縮小しての実施を検討しております。文化祭も同様に、規模を縮小しての実施を検討しております。
- 委員 来賓へのご案内は、全校統一で行っているのでしょうか。

- 指導主事 ご来賓につきましては、全てご遠慮いただくということで、ご案内をしております。
- 委員 コロナ禍において、多くの学校行事が来賓等の部外者の出席をご遠慮いただき実施されていますが、コミュニティスクール等の地域の方に学校に入っていたことに関し、学校ではどの様にお考えでしょうか。
- 指導主事 外部講師の取扱いに関しては大変苦慮しております。一時レベルが下がった時には地域の方々に入り始めていただいたのですが、ここにきてまた感染状況が思わしくないこと、また学校に入ってください方には高齢の方が多いことから、現在はご遠慮いただいている状況です。一方、中学校ではインターネットを利用して、地域の方や地域で働く方の話を聞くなどの新たな取り組みを始めております。
- 委員 職場体験学習も実施が難しく、インターネットを活用して企業の方のお話を聞くことができないものかとの話を聞くことがあります。そういった工夫もして、教育を進めていただければと思います。
- 委員 教育実習生の受け入れについて、千曲市としての統一的な考えはありますか。
- 指導主事 長野県外の学校の方には、極力2週間前には県内に入ってください、健康観察をしたうえで教育実習をしていただくということでお願いをしております。2週間前に来れない場合は、大学で責任をもって2週間の健康状態を確認して教育実習に入ってください様に、大学側をお願いしております。
- 委員 大学側の立場で申しますと、小中学生の健康が第一でありますので、無理をして小中学校での実習をするというより、実習に代わるものも認められておりますので、大学内でそういった対応ができるかをお話しいただいても良いと思います。
- 教育長 文部科学省からも取扱いについての通知が出ておりますので、確認しながら対応していきたいと考えます。

【報告第22号】 教育長、部・課長報告について

- 教育長 ー資料に基づき説明ー
- 委員 屋代南高等学校の関係であります。県からは高校再編についていつ頃示されるのでしょうか。
- 教育部長 今年度は7月に地域協議会が開催されましたが、新年度になり委員が代ったこともあり、そこではこれまでの概要説明などが行われ、具体的な話には至りませんでした。当初は来年の3月には県から方針を出すとのことでありましたが、新型コロナウイルスの影響により協議会の開催がままならないことから、予定が1年先送りになっております。次回の会議日程は未定であります。そろそろ具体的な話になっていくのではなかろうかと思われま。
- 委員 8月12日に開催された姨捨の棚田整備委員会では、どの様なことが話し合われたのでしょうか。
- 歴史センター所長 一番は県事業で進めています展望駐車場の整備であります。これまで文化庁と千曲市とで協議をして進めてまいったのですが、この事業を進めるにあたり地元の整備委員会の意見を聴取するよとの文化庁からの指示があり、委員の皆様のご意見をお聞きしました。委員の意見としましては、拙速に進めるのは良くないのではという意見が半分、条件付きで進めて良いのではないかとという意見が半分で、継続審議ということで終了してしまいました。会議終了後に委員から個別に再度ご意見をお聞きしたところ、折角のチャンスであり、県も今後いつ予算が付くか分からないことから、是非やっていただけないかとの意見が多く出されました。このことから、先週委員長にご相談し、近いうちに委

委員会を開催して再度正式にご意見をお聞きすることといたしました。

委員 文化庁の方向性としましては、今ある文化遺産をいかに利用して地域振興に繋げるかが、大きな命題になっていると思われまます。今回はたまたま県知事が現地を訪れてこういったものが必要だとの話が出たものであります。千曲市も財政が厳しい中、こういうチャンスを逃すとなかなか整備は難しいと思っておりますので、観光地であり文化的景勝地であることのバランスを取りながら進めていただければと思っております。

委員 松田館の火災の件であります、以前相手方が無罪を主張しているとお話をお聞きしましたが、今回は和解協議ということで、こちらに方向が変わったということでしょうか。

歴文センター所長 相手方の代理人弁護士から直接市と協議をしたいとの連絡があり、7月27日に協議を行いました。そこでは、お互いの言い分を聞き合い、その日はそれを持ち帰りましたが、その後市が求めておりました原因者の資産開示が郵送でございました。今後の進め方としましては、9月6日が不法行為の時効満了日ではありますが、それまでの和解成立は困難であろうということから、市の顧問弁護士から催告書を送付して時効を6か月伸ばすとの提案があり、現在その準備をしております。相手側も和解へ向けて考えが変わってきています。

委員 学校徴収金管理システムのキックオフ会議が行われましたが、千曲市での給食費の未収金は毎年30万円ほど、滞納繰越分が300万円ほどであったと記憶しています。システムを導入して市が徴収する様になった場合、事務対応がどう変わっていくのかの見通しをお聞かせください。

教育部長 これまで学校で行っていましたが給食費の徴収が市へ移った場合、これまで同様に納付されない可能性も予想されます。これにつきましては、児童手当も含めての運用を検討してまいります。滞納繰越分につきましては、昨年度、裁判所からの支払督促により納入がされた実績もありますので、債権管理課とも相談しながら対応してまいりたいと考えます。

委員 徴収事務が市に移ることは、教員の働き方改革の一環として大変良い事なのですが、未納が増えるのではということが懸念されます。また、今年民法が改正され時効の制度が大きく変わりましたことから、専門の債権管理課とも相談し、合理的な滞納繰越分の管理を検討されたいと思っております。

教育部長 このシステムを導入済みの塩尻市にお聞きすると、児童手当からの引き落としを有効に活用することで、徴収率の低下はなかったとのことですので、当市におきましても児童手当の担当課と相談をして進めてまいりたいと考えます。滞納繰越分につきましては、債権管理課と連絡を密にして対応してまいります。

【報告第23号】 行事の共催・後援について
〈質疑なし〉

【報告第24号】 9月の各課の行事予定について
総務係長 ー資料に基づき説明ー
〈質疑なし〉

5. その他

【次回定例会の開催について】
教育長 ー次回定例会日程について確認ー

【その他】

- 指導主事 ー教職員・児童生徒に新型コロナウイルス感染者が発生した場合の千曲市対応マニュアルについて説明ー
- 委員 感染者のプライバシーを守るということは大変難しいことではありますが、何とか誹謗中傷が起こらない方法を考えていただければと思います。
- 教育部長 ー社会教育施設に係る新型コロナウイルス感染症の対応について説明ー
- 教育部長 ー宇和島市との児童交流事業の実施中止について説明ー

6. 閉会 教育部長